



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月15日

上場会社名 ビートレンド株式会社 上場取引所 東
コード番号 4020 URL <https://www.betrend.com>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 井上 英昭
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理管掌 (氏名) 吉元 一 TEL 03 (6205) 8145
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（動画配信を予定）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の業績 (2024年1月1日～2024年3月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	284	3.0	33	58.4	33	58.2	22	55.5
2023年12月期第1四半期	276	6.1	21	△26.3	21	△26.8	14	△27.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	10.31	10.17
2023年12月期第1四半期	6.53	6.41

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	971	841	86.6
2023年12月期	948	836	88.1

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 841百万円 2023年12月期 836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,135	4.0	10	△89.5	10	△89.5	7	△89.2	3.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	2,200,400株	2023年12月期	2,197,600株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	49,442株	2023年12月期	28,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	2,156,548株	2023年12月期 1 Q	2,188,576株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではなく、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算説明資料は、TDnet及び当社ホームページにて同日開示しております。なお、決算説明の動画を当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「私たちは、顧客価値を創造するプラットフォームを提供し続けることで、社会に貢献します。」を経営理念とし、主にCRM（注1）のSaaS（注2）事業を運営しております。

また、2024年2月に公表した中期経営計画において、「変わりゆく社会において顧客と共に成長するため、これまで培ってきた経験と実績にさらに磨きをかけ、より大きなバリューを提供する。」を「Betrend VISION」として定め、積極的な投資を行う成長フェーズとして3年計画を掲げました。

① CRMサービス

当第1四半期累計期間の新規案件として、全国展開する寿司チェーン店、酒類販売店、多店舗展開する高級洋食店等からの受注により、スマートCRMサービスのARR（注3）は717,820千円（前年同期比4.4%増）となりました。一方で、メールマーケティングサービスのARRは227,888千円（同7.8%減）となったことで、CRMサービス全体のARRは、945,709千円（同1.2%増）となりました。

当第1四半期会計期間末時点の会員数は、主に量販店や外食チェーンで来店客数が徐々に回復したことや、スマートCRMサービス導入企業による継続的な会員獲得により、32,125千名（前年同期比13.4%増）となりました。これに伴い従量料金の売上も増加し、スマートCRMサービスの売上高の増加に寄与いたしました。

当第1四半期会計期間末時点のスマートCRMサービスの契約社数は、小売業、飲食業を中心に20社の新規案件を獲得した一方、11社の解約があったため、188社（前年同期比9社増）となりました。一方で、メールマーケティングサービスの契約社数は423社（前年同期比26社減）となったことで、CRMサービス全体の契約社数は、611社（前年同期比17社減）となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間のCRMサービスの売上高は、235,598千円（前年同期比0.4%増）となりました。

② カスタマイズサービス

導入時の顧客企業の既存システムとの連携開発費や、顧客ニーズに合わせたシステム構築費、初期費、SMS利用料等で構成されるカスタマイズサービスの当第1四半期累計期間の売上高は、47,006千円（前年同期比20.4%増）となりました。

③ その他サービス

DM印刷売上や、決済手数料等で構成されるその他サービスの当第1四半期累計期間の売上高は、1,795千円（前年同期比25.5%減）となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間における売上高は284,400千円（前年同期比3.0%増）、営業利益は33,560千円（前年同期比58.4%増）、経常利益は33,430千円（前年同期比58.2%増）、四半期純利益は22,238千円（前年同期比55.5%増）となりました。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(注1) CRM：顧客関係管理を意味する用語です。当社が提供するスマートCRMプラットフォーム「betrend」は顧客関係管理をするためのサービスであるため、CRMサービスと表現しております。

(注2) SaaS：クラウドで提供されるソフトウェアのことを指します。企業側にソフトウェアをインストールするのではなく、クラウドを通じてオンライン上でソフトウェアを利用することで、顧客は常に最新版のソフトウェアを利用することができます。

(注3) ARR(Annual Recurring Revenue)：年間経常収益のことで、月額定額課金に加えて、会員数や通信料に応じた従量課金や店舗毎課金を組み合わせた年間契約で提供することで獲得する年間契約金額です。

当社では、以下の計算式で算出しております。

期末ARR = 期末月のMRR × 12

MRR(Monthly Recurring Revenue)：月間経常収益のことで、月額定額課金に加えて、会員数や通信料に応じた従量課金や店舗毎課金を組み合わせて提供することで獲得する月間契約金額です。売上高のうちリカーリングの性質の売上高を月額で表した金額です。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期会計期間末における流動資産は787,592千円となり、前事業年度末に比べ25,964千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加57,072千円、その他流動資産の減少18,377千円によるものであります。

固定資産は184,047千円となり、前事業年度末に比べ3,292千円の減少となりました。これは主に、ソフトウェアの増加8,756千円、ソフトウェア仮勘定の減少6,070千円、投資その他の資産の減少5,318千円によるものであります。

これらの結果、資産合計は971,640千円となり、前事業年度末に比べ22,671千円の増加となりました。

（負債）

当第1四半期会計期間末における流動負債は106,569千円となり、前事業年度末に比べ17,740千円の増加となりました。これは主に、その他流動負債の増加13,021千円によるものであります。

固定負債は24,061千円となり、前事業年度末に比べ17千円の増加となりました。

これらの結果、負債合計は130,630千円となり、前事業年度末に比べ17,757千円の増加となりました。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産は841,009千円となり、前事業年度末に比べ4,914千円の増加となりました。これは主に、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加21,854千円、自己株式の取得による減少17,429千円によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日に公表いたしました2024年12月期の通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	568,485	625,558
受取手形及び売掛金	129,337	117,426
仕掛品	2,738	1,911
その他	61,144	42,767
貸倒引当金	△77	△70
流動資産合計	761,628	787,592
固定資産		
有形固定資産	23,853	23,193
無形固定資産		
ソフトウェア	53,048	61,805
ソフトウェア仮勘定	40,447	34,376
その他	0	0
無形固定資産合計	93,496	96,182
投資その他の資産	69,990	64,671
固定資産合計	187,340	184,047
資産合計	948,968	971,640
負債の部		
流動負債		
買掛金	33,688	36,581
未払法人税等	10,125	11,950
その他	45,016	58,037
流動負債合計	88,829	106,569
固定負債		
資産除去債務	24,043	24,061
固定負債合計	24,043	24,061
負債合計	112,873	130,630
純資産の部		
株主資本		
資本金	316,197	316,442
資本剰余金		
資本準備金	246,197	246,442
資本剰余金合計	246,197	246,442
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	296,583	318,437
利益剰余金合計	296,583	318,437
自己株式	△22,884	△40,313
株主資本合計	836,095	841,009
純資産合計	836,095	841,009
負債純資産合計	948,968	971,640

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	276,112	284,400
売上原価	141,314	130,183
売上総利益	134,797	154,216
販売費及び一般管理費	113,607	120,656
営業利益	21,189	33,560
営業外収益		
その他	24	14
営業外収益合計	24	14
営業外費用		
株式交付費	78	90
支払手数料	-	53
その他	-	0
営業外費用合計	78	144
経常利益	21,135	33,430
税引前四半期純利益	21,135	33,430
法人税、住民税及び事業税	5,073	9,900
法人税等調整額	1,764	1,291
法人税等合計	6,837	11,191
四半期純利益	14,298	22,238

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2023年11月14日開催の取締役会決議に基づき17,868千円（21,600株）の自己株式を取得しております。この結果、当第1四半期累計期間において、自己株式が17,429千円増加し、当第1四半期会計期間末において自己株式が40,313千円となっております。

（セグメント情報等）

当社はbetrend事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

（第16回新株予約権（有償ストックオプション）の発行）

当社は、2024年5月15日開催の当社取締役会において、会社法第236条、第238条及び第240条の規定に基づき、当社取締役及び当社執行役員に対し、第16回新株予約権を発行することを決議いたしました。なお、本件は新株予約権を引き受ける者に対して公正価格にて有償で発行するものであり、特に有利な条件ではないことから、株主総会の承認を得ることなく実施いたします。また、本新株予約権は付与対象者に対する報酬としてではなく、各者の個別の投資判断に基づき引き受けが行われるものであります。

1. 新株予約権の募集の目的及び理由

中長期的な当社の業績拡大及び企業価値の増大を目指すにあたり、より一層意欲及び士気を向上させ、当社の結束力をさらに高めることを目的として、当社取締役及び当社執行役員に対して、有償にて新株予約権を発行するものであります。

なお、本新株予約権がすべて行使された場合に増加する当社普通株式の総数は、発行済株式総数の1.8%に相当します。しかしながら、本新株予約権は、あらかじめ定める業績目標の達成が行使条件とされており、その目標が達成されることは、当社の企業価値・株主価値の向上に資するものと認識しております。また、本新株予約権が行使されることにより交付する株式には優先的に自己株式を充当することといたします。ただし、充当する自己株式が不足する場合には、状況に応じて当社が自己株式を取得するか新株を発行する方法を採用する可能性があります。

2. 発行の概要

新株予約権の数	400個
新株予約権の目的となる株式の種類及び数	当社普通株式 40,000株 (新株予約権1個につき100株)
新株予約権の発行価額（円）	新株予約権1個当たり 1,900円
新株予約権の行使価額（円）	新株予約権1個当たり 75,100円
新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額（円）	発行価格1株当たり 751円 資本組入額1株当たり 376円
新株予約権の割当日	2024年5月31日
新株予約権の割当対象者	当社取締役 3名 当社執行役員 1名
新株予約権の行使期間	2027年4月1日から2034年5月30日
新株予約権の行使の条件	※

- (※) 1. 本新株予約権の割当を受けた者（以下、「新株予約権者」）は、2026年12月期の当社有価証券報告書に記載されるCRMサービス全体のARRが1,600,000千円を超過した場合にのみ、本新株予約権を行使することができる。
2. 本新株予約権者は、新株予約権の権利行使時においても、当社または当社関係会社の取締役、監査役または従業員であることを要する。ただし、任期満了による退任、定年退職、その他正当な理由があると取締役会が認めた場合は、この限りではない。
3. 本新株予約権者が死亡した場合には、相続は認めないものとする。
4. 本新株予約権の行使によって、当社の発行済株式総数が当該時点における発行可能株式総数を超過することとなるときは、当該本新株予約権の行使を行うことはできない。
5. 各本新株予約権1個未満の行使を行うことはできない。